

生涯学習だより

あのまちこのまち

「おいしかったよー！
つきたてのお餅」(佐和田地区)

1月6日 佐渡中央会館を会場に「新春親子ゲーム大会」が開催され、約50人の親子が楽しいひとときを過ごしました。

輪投げ、カローリング等で軽く体を動かした後、「科学で遊ぼう」のコーナーでは理科センターの先生の指導で「ブンブンごま作り」に挑戦しました。

体と頭を使って、そろそろお腹も空いてきたところで、お待ちかねの餅つきです。「1、2、3…」と皆でかけ声をかけ合って上手にお餅をつき、あんや、きな粉をつけたり、チーズをのせて海苔を巻いたり、いろいろな味を楽しみました。



参加した子どもたちからは「おいしかった」「また来年も参加したい」との声がたくさん聞かれました。

小正月の火祭り行事

「どんど焼」「ユラギトッばやこ」
「ユラギトッばやこ」(小木地区)

この行事は、1月14日の夕方から15日の夕方まで各地区で行われ、正月の松飾やしめ飾りを持ち寄って焼き、その火でもち、いかなどを焼いて食べれば年中病を除くことができるといわれています。

今年最初の地域事業、朝早くから皆で力を合わせて地域を盛り立てようと、地区公民館活動としてのふれあい公民館で「甘酒」を振る舞い、火の温かさにふれながら小雪模様の中、語らいが続きました。

少し寂しいのは、1月15日が国民の祝日でなくなったために子供たちの姿を見ることがなく、書初めの半紙が舞い上がる風情を見かけることができなかつたこと。

ともあれ、今年もまた、今年には十一支のトッピー年。昨年、天災や事件の多い年でしたが、気分一新してよい年でありますように。



チャレンジスキー・スノボin妙高(羽茂地区)

教育委員会南教育事務所(羽茂地区公民館)主催で、1月4日から1月6日までの3日間、妙高市杉ノ原スキー場で小中学生のスキー・スノーボード体験が行われました。本年度は他地区へも募集を呼びかけ、小木地区の中学生4名、羽茂地区の中学生2名、真野地区の小学生2名、畑野地区の小学生4名、中学生3名の計15名が参加しました。

今年、積雪も多く天候にも恵まれ、経験者はもちろんのこと初心者の子どもたちも楽しそうにゲレンデを滑っていました。

日頃体験できないウインタースポーツを通じ、他地区の子どもたちとの交流も図れて有意義な事業でした。



ツを通じ、他地区の子どもたちとの交流も図れて有意義な事業でした。

佐渡の青春版画家

島倉広之遺作展

直球 生命の輝き

日時 3月2日(日)～3月30日(日)
9:00～17:00 ※最終日 12:00まで
3月23日(日) 13:00～ワークショップ
「島倉広之を体験してみよう」

場所 佐渡版画村美術館(入場料400円)
主催 島倉広之展実行委員会
後援 佐渡市 佐渡市教育委員会
佐渡版画村美術館 全国はんが甲子園
事務局 ☎23-2325(小林)



第14回全佐渡百人一首かるた大会

1月20日
小学生の部

1位 木下里佳 (両津吉井小6年)

中学生の部
1位 根岸沙千子 (佐和田中2年)

一般の部
1位 駒形 聖 (羽茂雪影会)

……スポーツの結果……

第23回新潟県中学校バレーボール選抜優勝大会

1月13日 (燕市)

男子の部 2位 金井中学校男子バレーボール部

第39回両津バスケットボール大会

1月20日

男子の部 一部 優勝 消防署

二部 優勝 両青会

三部 優勝 五五一会

女子の部 優勝 R.S. anego

第34回羽茂バドミントン大会

1月20日

優勝 大三

第46回羽茂卓球大会

1月20日

優勝 中央

男子個人戦 優勝 金子嘉信

女子個人戦 優勝 藤井温子

佐渡スポーツハウスからのお知らせ

◆中級者「テニス教室」受講生募集

全6回 毎週木曜日 午後7時30分～9時 (2月21日、28日、3月6日、13日、20日、27日)

定員 先着20名(中級者)

受講料 5,000円(講習料、保険料、施設使用料を含みます)

申込み 2月28日(木)まで

(定員になり次第締め切ります)

受付時間 月～土曜日：午前9時～午後8時 日曜・祝日：午前9時～午後5時

後5時

※佐渡スポーツハウス窓口に備付けの専用申込み用紙に記入し、手続きしてください。電話やFAXでのお申込みは受け付けていません。

◆お問い合わせ

新潟県佐渡スポーツハウス

☎55-2566(代)



温水プール、トレーニングルームは冬でも快適!佐渡スポーツハウスで、運動不足を解消しましょう。

図書館だより

中央図書館 ☎63-2800



読み聞かせボランティア養成研修会を開催します

◆日時：3月9日(日) 13:00～15:30 ◆ところ：佐渡市立中央図書館 2階 講座室

◆講師：三条図書館 司書 長谷川優子さん ◆内容：「ブックトーク」について

昨年度は、読み聞かせボランティアに必要な知識や、技術を勉強しましたが、今回は「ブックトーク」の方法について学びます。



昨年度の様子

ブックトークとは

テーマを設定し、そのテーマに沿って絵本や読み物の本を何冊か紹介し、読んでみたいと思わせる読書案内の方法の一つです。子どもが新しい本と出会い、興味や可能性を広げるきっかけつくりとなります。

仲川十左衛門文庫が充実しました

18年度に引き続き、19年度も仲川十左衛門文庫として、次のようなたくさんの図書を購入しました。一部ご紹介します。

- ・「群書類従・続々群書類従」 国書刊行会編 群書類従完成会
- ・「鉄幹晶子全集 全23巻」 与謝野寛・晶子著 勉誠出版
- ・「陶芸名品集成 全3巻」 平山郁夫監修 講談社
- ・「21世紀世界遺産の旅」 小学館
- ・「興亡の世界史」 青柳正規他著 講談社
- ・「日本災害史 全3巻」 下鶴大輔監修 日本図書センター
- ・「死ぬまでに一度はいきたい世界の1000カ所」 日本図書センター
- ・ヨーロッパ編 アジア・アフリカ編 南北アメリカ編 の3巻 イースト・プレス社

「佐渡市子ども読書活動推進計画」が策定されました

テレビやインターネット等の様々なマスメディアの発達・普及で子どもの生活環境は大きく変化し、子どもの「読書離れ」がすすんでいます。市では、子どもたちを心豊かに育て、生涯を通じて本と親しむことができるよう、よりよい読書環境づくりを目標として中央図書館が中心となって「佐渡市子ども読書活動推進計画」が策定されました。

この計画をもとに、今後5年間、佐渡市の子どもの読書実態を把握し、家庭・地域・学校と市立図書館が連携しあいながら、読書活動を推し進めていきます。